

資 料 編

資料編

1 . 調査団員氏名	1
2 . 調査行程	2
3 . 関係者（面会者）リスト	7
4 . 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）	9
5 . 討議議事録（M/D）	11
6 . 事業事前評価表	35
7 . 収集資料リスト	38
8 . 自然条件調査結果	40

1. 調査団員氏名

1-1 基本設計調査

担当	氏名	期間	所属
1.総括	永田 健	5/6～5/18	国際協力事業団 無償資金協力部 業務第二課
2.技術参与	金川 修造	5/6～5/18	厚生労働省 国立国際医療センター 国際医療協力局 派遣協力第一課
3.無償資金協力	亀田 明子	5/13～5/20	外務省 経済協力局 無償資金協力課
4.業務主任 / 病院整備計画	井出 経一	4/22～5/24	株式会社 横河建築設計事務所 海外業務部
5.建築計画・設計 / 自然条件調査	小川 穂積	4/22～5/24	株式会社 梓設計 国際部
6.構造計画・施工計画	関 洋之	4/29～5/22	株式会社 梓設計 構造部
7.設備計画	吉本 隆	4/29～5/22	株式会社 横河建築設計事務所 設備設計部
8.機材計画	三室 直樹	4/22～5/24	株式会社 国際テクノ・センター 海外調査部
9.調達計画 / 積算	三澤 喜選	4/29～5/22	株式会社 横河建築設計事務所 海外業務部
10.通訳	村岡 一基	4/22～5/24	株式会社 翻訳センター・バイオニア 西語通訳・翻訳
11.建築設計 (自主参加)	筒井 一臣	4/22～5/15	株式会社 横河建築設計事務所 建築設計部

1-2 基本設計概要説明調査

担当	氏名	期間	所属
1.総括	永田 健	8/7～8/17	国際協力事業団 無償資金協力部 業務第二課
2.技術参与	金川 修造	8/7～8/17	厚生労働省 国立国際医療センター 国際医療協力局 派遣協力第一課
3.業務主任 / 病院整備計画	井出 経一	8/5～8/28	株式会社 横河建築設計事務所 海外業務部
4.建築計画・設計 / 自然条件調査	小川 穂積	8/5～8/28	株式会社 梓設計 国際部
5.構造計画・施工計画	関 洋之	8/5～8/18	株式会社 梓設計 構造部
6.設備計画	吉本 隆	8/5～8/18	株式会社 横河建築設計事務所 設備設計部
7.機材計画	三室 直樹	8/5～8/28	株式会社 国際テクノ・センター 海外調査部
8.通訳	村岡 一基	8/5～8/28	株式会社 翻訳センター・バイオニア 西語通訳・翻訳

2. 調査行程

2-1 基本設計調査

2001年4月22日～2001年5月24日(33日間)

日順	月日(曜)	時刻	内 容		
01	4月22日 (日)	15:00	コンサル団員成田発 JL-046 (井出業務主任、小川、三室、村岡、筒井各団員)		
		12:00	ダラス・フォートワース着		
		14:50	ダラス・フォートワース発 TA-441		
		17:10	グアテマラ・シティ着		
		19:00	団内会議(スケジュール確認)		
02	4月23日 (月)	10:00	JICA 駐在員事務所表敬(松井駐在員、多田氏)		
		14:00	厚生省表敬(次官、他)		
		16:30	SEGEPLAN 表敬(次官、布施専門家)		
		19:15	測量、ホーリング会社打合せ		
03	4月24日 (火)	07:00	グアテマラ・シティ発 TA-100		
		08:15	プエルトリコス着		
		10:00	プエルトリコス病院表敬(院長、管理部長、保健事務所長、厚生省より4名) インセプション・レポート説明、スケジュール確認、新建設予定地視察		
04	4月25日 (水)	09:00	プエルトリコス病院打合せ(院長、管理部長、厚生省より4名) 建設予定地比較、質疑確認、旧棟2,3階視察、簡易測量		
05	4月26日 (木)	08:30	プエルトリコス病院打合せ(院長、管理部長、厚生省より4名) 質疑確認、建設予定地決定		
		15:30	イサバル県保健事務所とOPS事務所表敬(保健事務所長、OPS事務所長)		
		16:00	エリサ・マルチネス小児病院視察(院長)		
06	4月27日 (金)	07:10	プエルトリコス発 TA-109 (井出業務主任、小川、村岡各団員)		
		08:15	グアテマラ・シティ着		
		11:50	測量、ホーリング会社打合せ		
		15:00	厚生省(9名) 建設予定地の確認、質疑		
		17:30	日本大使館表敬、報告(石井書記官)		
07	4月28日 (土)	10:00	測量・ホーリング会社(AIMSA)と契約(井出業務主任、小川、村岡各団員)		
		14:00	団内打合せ		
		09:00	既存建築・機材調査まとめ(三室、筒井各団員)		
08	4月29日 (日)	09:00	団内会議、資料整理(井出業務主任、小川、村岡各団員)		
		07:10	TA-109 大雨で延期(三室、筒井各団員) ホテル資料整理		
		17:10	プエルトリコス発 TA-109		
		18:00	グアテマラ・シティ着		
		15:00	成田発 JL-046 (関、三澤、吉本各団員)		
		12:00	ダラス・フォートワース着		
		15:00	ダラス・フォートワース発 TA-441		
		17:10	グアテマラ・シティ着		
		09	4月30日 (月、休日)	09:00	厚生省休日のためホテルでカウンセラー・パート3名と打合せ
				14:00	資料整理 団内会議
10	5月1日 (火、休日)	08:30	グアテマラ・シティ発(Dr.Trabanino 同行)		
		11:45	チキムラ着		
		13:00	チキムラ病院視察		
		16:30	リオ・オンド泊		

日順	月日(曜)	時刻	内 容
11	5月2日 (水)	09:00 14:00 16:30	サカハ病院視察 INDAPS 視察 プエルトリオ到着
12	5月3日 (木)	09:00	プエルトリオ病院打合せ(院長、管理部長、厚生省より3名) 新メンバー紹介、スケジュール確認、院内視察、計画内容打合せ 測量調査確認
13	5月4日 (金)	08:30	プエルトリオ病院打合せ(院長、厚生省より3名) 計画内容打合せ、質疑書回答受領、設備・構造調査 ホーリング調査(No.1)確認
14	5月5日 (土)	08:00	プエルトリオ病院打合せ(院長、管理部長、厚生省より3名) 計画内容打合せ、質疑書回答の討議、設備・構造調査
15	5月6日 (日)	09:00 17:10	団内打合せ、計画内容のまとめ 終日 官団員(永田団長、金川技術参与)グアテマラ・シティ着
16	5月7日 (月)	08:30 09:00	プエルトリオ病院打合せ(院長、管理部長、厚生省より3名) ブロック・プランに基づき計画内容打合せ、質疑書回答の討議、 プエルトリオ市役所等で設備・構造調査 ホーリング調査(No.2)確認 官団員(永田団長、金川技術参与)日本大使館、JICA 事務所、厚生省表敬
17	5月8日 (火)	08:00 08:45	空港 官団員(永田団長、金川技術参与) プエルトリオ着 プエルトリオ病院打合せ(院長、厚生省より3名、官団員) 調査内容報告、院内視察、 プエルトリオ市役所等で設備・構造調査
18	5月9日 (水)	09:00	プエルトリオ病院打合せ(院長、厚生省より3名) プロジェクト内容討議 プエルトリオ市内サブコン、インフラ調査 ホーリング調査(No.3)確認
19	5月10日 (木)	09:00 10:00 11:30 18:45	プエルトリオ病院発 モラレス セントロ・テ・サル-視察 INDAPS 視察 グアテマラ・シティ到着
20	5月11日 (金)	10:00	厚生省(次官、担当3名その他)、SEGEPLAN(2名)、JICA プエルトリオでの打合せ確認、ミッツ協議 グアテマラ・シティ市内サブコン、インフラ調査
21	5月12日 (土)	10:00	ルーズベルト病院視察(次官、前院長、副院長) 測量・ホーリング会社(AIMSA)打合せ(測量図受領) 団内会議(免税措置、ソフトコンホーネット)、JICA
22	5月13日 (日)	09:00	筒井団員帰国(UA-888)へ、亀井団員到着(DL-691) 団内会議(ミッツ、質疑回答チェック)
23	5月14日 (月)	09:00 10:00	測量・ホーリング会社(AIMSA)打合せ 厚生省 ミッツ協議、質疑回答打合せ グアテマラ・シティ市内サブコン、インフラ、地震等調査
24	5月15日 (火)	09:00 15:00 16:30	厚生省 質疑回答打合せ グアテマラ・シティ市内サブコン、インフラ等調査 ミッツ締結(厚生省副大臣、SEGEPLAN 次官、大使館石井書記官、JICA 石塚所長 他) 大使館、JICA 報告
25	5月16日 (水)	09:00 09:30	官団員(永田団長、金川技術参与)帰国(UA-888)へ 厚生省 質疑回答打合せ継続 グアテマラ・シティ市内サブコン、建設単価、医療機材代理店等調査

日順	月日(曜)	時刻	内 容
26	5月17日 (木)	09:00	厚生省 質疑回答打合せ継続 (Dr. Trabanino、院長)
		15:00	OPS 今回のPBR 病院プロジェクトとOPS 活動の関連及び資料請求 グアテマラ・シティ市内サブコン、建設単価、医療機材代理店等調査
27	5月18日 (金)	09:00	亀田団員帰国(UA-888)へ
		09:00	PRRAC(中米域内地方再建計画、EU) 今回のPBR 病院プロジェクトとPRRAC の活動との関係確認
		10:30	PMSS(保健サービス改善計画、厚生省) 今回のPBR 病院プロジェクトとPMSS の活動との関係確認
		11:45	INE(統計局) 資料購入
		12:30	厚生省 質疑回答打合せ継続(Dr.Trabanino 他) グアテマラ・シティ市内サブコン、建設単価、医療機材代理店等調査
28	5月19日 (土)	09:00	測量・ホーリング会社(AIMSA) ホーリング 結果の中間報告受ける
		11:00	プロジェクト視察
29	5月20日 (日)	11:10	3 団員(関、吉本、三澤各団員)帰国(UA-888)へ 団内会議、資料整理
30	5月21日 (月)	09:00	厚生省 質疑回答確認、帰国報告
		14:30	日本大使館(石井書記官、JICA 石塚所長、布施専門家) 帰国報告
31	5月22日 (火)	11:10	グアテマラ・シティ発 UA-888 (井出業務主任、小川、三室、村岡各団員)
		15:00	ロサンゼルス着
32	5月23日 (水)	13:30	ロサンゼルス発 JL-061
33	5月24日 (木)	16:20	成田着

2-2 基本設計概要説明調査

2001年8月5日～2001年8月28日(24日間)

日順	月日(曜)	時刻	内 容
01	8月5日 (日)	15:00 12:00 15:50 18:10 19:30	コンサル団員成田発 JL-046 (井出業務主任、小川、関、吉本、三室、村岡各団員) ダラス・フォートワース着 ダラス・フォートワース発 TA-441 グアテマラ・シティ着 機材 F/U 関係打合せ(松井駐在員、宮崎協力隊員)
02	8月6日 (月)	11:00 12:00 14:00 15:00	JICA 事務所表敬(石塚所長、松井駐在員) 日本大使館表敬(山倉書記官) 測量・ホーリング会社(AIMSA)打合せ 厚生省表敬(Dr. Oscar Rafael Vásques 他) 基本設計概要書打合せ
03	8月7日 (火)	07:30 08:30 09:30 17:10	グアテマラ・シティ発 TA-1108 プエルトリコス着 プエルトリコス病院表敬(院長、管理部長、保健事務所長、厚生省) 基本設計概要書打合せ 官団員(永田団長、金川技術参与)グアテマラ・シティ着
04	8月8日 (水)	09:00 10:00 15:00 16:30 08:30	官団員(永田団長、金川技術参与) JICA 事務所表敬(石塚所長、松井駐在員) 日本大使館表敬(山倉書記官) 厚生省表敬(Dr. Julio Morina, Dr. Hugo Alvarez) SEGEPLAN 表敬(Calvillo 次官) コンサル団員(井出業務主任、小川、関、吉本、三室、村岡各団員) プエルトリコス病院(院長、管理部長、厚生省より3名) 基本設計概要書打合せ
05	8月9日 (木)	08:00 09:30 11:30	空港 官団員(永田団長、金川技術参与) プエルトリコス着 イリサ・マルチネス小児病院視察 プエルトリコス病院(院長、管理部長、厚生省) 基本設計概要書打合せ
06	8月10日 (金)	08:15	プエルトリコス病院(院長、管理部長、厚生省) 基本設計概要書打合せ
07	8月11日 (土)	09:00 13:10 14:15	ホテルで基本設計概要書打合せ プエルトリコス発 TA-1101 (全員) グアテマラ・シティ着 団内会議 ミニツ内容打合せ
08	8月12日 (日)		団内会議、資料整理
09	8月13日 (月)	09:00	厚生省、SEGEPLAN ミニツ協議 グアテマラ・シティ市内サブコン、インフラ等調査(関、吉本団員)
10	8月14日 (火)	09:00 15:00 17:00	厚生省、SEGEPLAN ミニツ協議 ミニツ締結(厚生省副大臣、SEGEPLAN 次官他) 大使館、JICA 報告 グアテマラ・シティ市内サブコン、インフラ等調査(関、吉本団員)
11	8月15日 (水、休日)	11:05	官団員(永田団長、金川技術参与)帰国(UA-888)へ 団内会議、資料整理
12	8月16日 (木)	11:05 09:00	2 団員(関、吉本各団員)帰国(UA-888)へ UPRISAL 基本設計概要書打合せ 財団、IVA 等打合せ
13	8月17日 (金)	09:00 14:00	UPS III 評価に関する打合せ UPRISAL 基本設計概要書打合せ、財団、IVA 等打合せ 医療機材代理店等調査

日順	月日(曜)	時刻	内 容
14	8月18日 (土)		団内会議、資料整理
15	8月19日 (日)		団内会議、資料整理
16	8月20日 (月)	09:00	厚生省打合せ 基本設計概要書打合せ、財団、IVA 等打合せ 医療機材代理店等調査
17	8月21日 (火)	09:00	厚生省打合せ 基本設計概要書打合せ、財団、IVA 等打合せ 医療機材代理店等調査
		15:00	UPS III 評価に関する打合せ
18	8月22日 (水)	09:00	サンファン・デ・ディオス病院視察
		10:30	循環器系外科病院視察 建築資材調査 医療機材代理店等調査
19	8月23日 (木)	09:00	厚生省 メモランダム作成、財団、IVA 等打合せ 医療機材代理店等調査
20	8月24日 (金)	09:00	ルーズベルト病院財団打合せ
		11:00	厚生省 メモランダム署名、帰国報告
		15:00	日本大使館、JICA 帰国報告
21	8月25日 (土)		団内会議、資料整理 補足調査
22	8月26日 (日)	14:35	グアテマラ・シティ発 UA-888 (井出業務主任、小川、三室、村岡各団員)
		18:30	ロサンゼルス着
23	8月27日 (月)	13:30	ロサンゼルス発 JL-061
24	8月28日 (火)	16:20	成田着

3 . 関係者（面会者）リスト

所属	部署 / 職位	氏名
厚生省 MSPAS	副大臣	Dr. Julio Molina Avilés
	技術顧問	Dra. Blanca de Ochaeta
	分権・近代化局長	Dr. Jaime Rolando Pérez Molina
	戦略計画局長	Dr. Hugo Alvarez
	戦略計画局国際課コンサルタント	Lic. Susana Lemus
	戦略計画局国際課コンサルタント(本件担当)	Dr. Roderico Trabanino
	特定プログラム室保健サービス改善計画部長	Dr. Roberto Marengo Castillo
	UCAM 部長	Ing. Manlio Escobedo Salazar
	UCAM 建築コンサルタント	Ing. Mario Rojas
	UCAM 機材コンサルタント	Ing. Mario Villagran
	UPRISAL 局長	Ing. Carlos Molina
	UPRISAL 建築担当	Ing. Alvaro Castillo Valdez
	財務局長	Lic. Romeo Cristiani
	財務局分析担当	Lic. Francisco Vásquez
	UPS III 顧問	Dr. Rosaeat Flores Ortega
	UPS III コンサルタント	Lic. Anally Seijas
	UPS III 病院評価担当(第3地区担当)	Dr. Juan Carlos Reyes
	UPS III WINSIG 担当コンサルタント	Dr. Juan Felipe Garcia
	イサバル県保健局長	Dr. Raúl Juárez
	国立フェルトハリオス病院長	Dr. José Leonardo Aldana M.
	国立フェルトハリオス病院管理部長	Lic. Otto Leonel Díaz Tecum
	国立フェルトハリオス病院医師	Dra. Isabel Sanchez
	国立ルーズヘルト病院副院長	Dr. Oscar García Saltizo
	国立ルーズヘルト病院デイ・ホスピタル部部长	Lic. María Surecia Vásquez
	国立ルーズヘルト病院ICU科長	Lic. Patricia Sanchez
	国立ルーズヘルト病院財団代表	Lic. Anabella M. de Sandoval
	国立チキムラ病院専門医	Dr. Benjamin A. Pérez
	国立サカハ病院長	Dr. Rodolfo Sipaque Gonzalez
	国立サカハ病院看護婦長	Lic. Ofmera Hernández
	モリス保健所長	Dra. Mábel Ortiz de Carrera
モリス保健所医師	Dr. Rudy Henkes	
INDAPS 教務部長	Lic. Marcelo Noguera	
大統領府	国際協力担当次官	Dr. Jorge Mario Calvillo
計画企画庁 SEGEPLAN	国際協力二国間担当副局長	Lic. Juan Antonio Flores
	国際協力地域担当副局長	Lic. Lourdes Quinteros de Sandoval
	国際協力二国間担当	Lic. Ana de España
	国際協力二国間担当(日本担当) プロジェクト形成評価専門家(JICA)	Lic. Leticia Ramírez 布施和弘氏
パンアメリカン保健 機関 OPS	グアテマラ代表	Dr. Gustavo A. Mora
	保健サーヴイス顧問	Dr. Carlos E. Valentín Arias
	イサバル県担当	Dr. Carlos Francisco Quijivix T.
PRRAC(EU)	コーディネーター	Ing. Eduardo Acuña Birabén

所属	部署 / 職位	氏名
日本大使館	一等書記官	石井清史氏
	二等書記官	山倉良輔氏
JICA グアテマラ	事務所長	石塚競氏
駐在員事務	企画調査員	松井恒氏
所	JOCV 調整員	多田和夫氏

4. 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）

	グアテマラ共和国
	Republic of Guatemala

一般指標				
政体	共和制	*1	首都	グアテマラ市
元首	大統領 / アルフォンソ・ホルティエ	*1,3	主要都市名	ケサルテナンゴ、エスクイントラ
独立記念日	1821年9月15日	*3,4	労働力総計	4,058千人（1999年）
主要民族 / 部族名	インディオ42%、白人8%、混血50%	*1,3	義務教育年数	6年間（年）
主要言語	スペイン語	*1,3	初等教育就学率	88.1%（1997年）
宗教	カトリック	*1,3	中等教育就学率	25.7%（1997年）
国連加盟年	1945年11月21日	*12	成人非識字率	31.3%（2000年）
世銀加盟年	1945年12月28日	*7	人口密度	102.26人/km ² （1999年）
IMF加盟年	1945年12月28日	*7	人口増加率	2.6%（1980年）
国土面積	108.88千km ²	*1,6	平均寿命	平均64.50 男61.90 女67.70
総人口	11,088千人（1999年）	*6	5歳児未満死亡率	52（1999年）
			カロリー供給量	2,339.0cal/日/人（1997年）

経済指標				
通貨単位	ケツアル (Quetzal)	*3	貿易量	(1999年)
為替レート	1US\$=7.90 (2001年9月)	*8	商品輸出	2,780.6百万ドル
会計年度	Dec.31	*6	商品輸入	-4225.7百万ドル
国家予算	(1998年)		輸入カバー率	2.7(月)(1999年)
歳入総額	11,856.17百万ケツアル	*9	主要輸出品目	コーヒー、バナナ、砂糖、綿花、カカオ
歳出総額	13,485.99百万ケツアル	*9	主要輸入品目	原料・中間材、消費材、燃料、資本材
総合収支	-125百万ドル(1999年)	*15	日本への輸出	87百万ドル(2000年)
ODA受取額	232.6百万ドル(1998年)	*18	日本からの輸入	180百万ドル(2000年)
国内総生産(GDP)	18,214.80百万ドル(1999年)	*6		
一人当りのGNI	1,680.0ドル(1999年)	*6	総国際準備	1,251.7百万ドル(1999年)
分野別GDP	農業 23.1% (1999年)	*6	対外債務残高	4,659.7百万ドル(1999年)
	鉱工業 20.2% (1999年)	*6	対外債務返済率(DSR)	10.3% (1999年)
	サービス業 56.7% (1999年)	*6	インフレ率	10.7%
産業別雇用	農業 男 % 女 % (1996年)	*6	(消費者物価上昇率)	(1990-99年)
	鉱工業 % % (1996年)	*6		
	サービス業 % % (1996年)	*6	国家開発計画	経済政策フレームワーク:2000-2004
実質GDP成長率	4.2% (1990年)	*6		

気象 (1961年～1985年平均) 観測地: グアテマラシティ (北緯14度35分、西経90度31分、標高1,489m)													
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量	5.8	5.9	8.2	24.2	111.2	230.5	174.2	168.2	240.2	103.3	24.6	8.0	1104.3mm
平均気温	16.9	17.7	19.2	20.0	20.1	19.3	19.3	19.2	18.8	18.6	17.6	17.1	18.7

- *1 各国概況 (外務省)
 - *2 世界の国々一覧表 (外務省)
 - *3 世界年鑑2000 (共同通信社)
 - *4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
 - *5 理科年表2000 (国立天文台編)
 - *6 World Development Indicators 2001 (WB)
 - *7 BRD Membership List (WB)
 - *8 Universal Currency Converter
 - *9 Government Finances Statistics Yearbook 1999 (IMF)
 - *10 Human Development Report 2000,2001 (UNDP)
 - *11 Country Profile (EIU),外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999 (UNESCO)
 - *14 Global Development Finance 2001 (WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook2000 (IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2001 (世界経済情報サービス)
- 注: 商品輸入については複式簿記の形状方式を採用しているため
支払額はマイナス表記になる

	グアテマラ共和国
	Republic of Guatemala

項目 \ 暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力	13.63	11.29	8.91	8.35	11.36
無償資金協力	14.12	42.03	34.13	48.15	43.17
有償資金協力	31.12			57.81	
総額	58.87	53.32	43.04	114.31	54.53

項目 \ 暦年	1995	1996	1997	1998	1999
技術協力	13.56	12.66	8.51	6.63	9.58
無償資金協力	15.95	24.48	36.98	15.62	22.43
有償資金協力	7.58	7.50	4.26	14.16	22.43
総額	37.09	44.64	49.75	36.51	67.37

	贈与(1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金 (4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	195.2	-13.6	181.6	399.3	580.9
1. Japan	22.3	14.2	36.5	4.8	41.3
2. United States	47.5	-14.5	33.0	124.7	157.7
3. Germany	23.9	0.3	24.2	48.6	72.8
4. Netherlands	21.4	0.0	21.4	-4.5	16.9
多国間援助 (主要援助機関)	46.5	4.4	50.9	144.9	195.8
1. EC			33.0	0.0	33.0
2. UNDP			4.4	0.0	4.4
その他					
合計	241.7	-9.1	232.6	544.1	776.7

技術協力：外務省及び経済企画庁
無償：外務省及び経済企画庁
協力隊：外務省及び経済企画庁

*17 我が国の政府開発援助 2000 (国際協力推進協会)

*18 International Development Statistics (CD-ROM) 2000 OECD

*19 JICA 資料